

令和2年度事業分 坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略政策評価シート

1.<基本構想>

5 地域資源を活かし活力に満ちたまちづくり							
数値目標	現状値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値
製造品出荷額等	2,878億円 (平成30年度)	3,038億円					3,100億円 (令和6年度)
観光客入込客数	523万人 (平成30年度)	336万人					600万人 (令和6年度)

2.<基本計画および方針と基本施策>

5-1 農林水産業の振興							
<p>①【持続可能な農林水産業の推進】</p> <p>○経営的な視点を持った農林漁業者の育成とともに、U I Jターン者や他分野からの新規参入者など、多様な担い手の確保に向けた取り組みを推進します。</p> <p>○ICT、ロボット技術を活用し、誰もが取り組みやすい超省力・高品質生産を実現します。</p> <p>○農業の経営基盤の強化に向けて、農地の規模拡大や集約化に取り組むとともに、大型機械の導入による省力化・効率化を図ります。</p> <p>○地域資源を活用し、所得・雇用の増大や後継者の確保のため、農林水産業の6次産業化による活性化に向けた取り組みを推進します。</p> <p>○森林が持つ多面的機能を保全し資源の循環利用を促進するため、森林の適切な管理と木材の有効活用を推進します。</p> <p>○漁業生産量の維持・向上を図るため、漁場環境や水産資源の保全等に取り組めます。</p> <p>○水産物流通拠点である三国港市場の環境整備を進め、漁業者の利便性確保と地域消費者への安定供給機能の向上を図ります。</p> <p>②【農地・森林の環境の保持】</p> <p>○農地の利用状況調査や、山林の造林や伐採等により、遊休農地、森林の荒廃発生防止・解消に努めます。</p> <p>○坂井市鳥獣被害防止計画に基づき捕獲檻・柵などの設置を促進し、鳥獣による被害を防止します。</p> <p>○松林の維持・保全を図るため、害虫駆除対策を進めるとともに、抵抗性黒松や広葉樹などを植栽し環境改善に取り組めます。</p> <p>③【安全・安心な地場産物の消費拡大と付加価値向上】</p> <p>○坂井市で産出される高品質の農林水産物や畜産物のブランド力を強化するとともに特産化を進め、坂井市の知名度の向上を図ります。</p> <p>○地産地消の取り組みのほか、生産者と消費者のふれあいや食についての理解を深める機会の充実により、消費拡大を図ります。</p> <p>○農業用水のパイプライン化に伴う水質向上による坂井市産の高品質、高食味米をPRし、安全・安心な米の消費拡大を推進します。</p> <p>○鳥獣被害及び家畜伝染病対策に努め、消費者に安全・安心な食を供給できる体制づくりを図ります。</p> <p>④【農林水産物を活用した観光・交流の推進による地域振興】</p> <p>○農林水産業の体験やグリーンツーリズム・エコツーリズムなど、豊かな自然と触れ合うことのできる場を観光資源として活用し、農林漁業者の収益拡大や地域の活性化を図ります。</p> <p>○「越前かに」・「甘えび」などの地域ブランドを守り、育てる体制を強化し、観光産業との連携による水産物の有効活用を図るとともに、地域への経済波及を促します。</p>							
重要業績評価指標 (KPI)	現状値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値
新規就農者数	4人 (平成30年度)	0人					25人 (計画期間内)
認定農業者数	214経営体 (うち法人42) (平成30年度)	206経営体 (うち法人49)					300経営体 (うち法人50) (令和6年度末)
漁業生産量 (底引き網漁業、沿岸漁業の合計)	532トン (平成24~28年度平均)	400トン					535トン (令和6年度)
底びき網漁船隻数	10隻 (平成30年度)	9隻					10隻 (令和6年度)
沿岸漁業者数	122人 (平成30年度)	123人					122人 (令和6年度)
農家レストラン・農産物直売所の来客数	108,918人 (平成30年度)	101,837人					156,000人 (令和6年度)
関連性の高いSDGsの17目標	2.飢餓をゼロに			8.働きがいも経済成長も			
	9.産業と技術革新の基盤をつくろう			12.つくる責任つかう責任			
	14.海の豊かさを守ろう			15.陸の豊かさを守ろう			

3.<具体的な事業とその実績>

No.	事業名	事業内容	所管課
①-1	新規就農者定住促進支援事業	就農研修時や就農初期の新規就農者（市外出身）の、生活基盤確保や早期の経営安定化を図ります。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算（千円） 決算（千円）
	令和2年度に新たに認定新規就農者になった方はいませんでしたが、15名が新規就農者定住促進支援事業を活用しました。市外出身の新規就農予定者の就農初期の生活確保基盤や早期経営安定化に要する経費について支援し、市内定住を促進することができました。		8,552 8,550
①-2	農業次世代人材投資事業	後継者及び新規就農者を確保するため、経営の不安定な初期段階の青年就農者を継続的に支援します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算（千円） 決算（千円）
	令和2年度に新たに認定新規就農者になった方はいませんでしたが、16名が農業次世代人材投資事業を活用しました。農業次世代人材投資資金を受給しながら営農に取り組む新規就農者に対し、定期的な圃場巡回指導により就農定着を推進することができました。		24250 23675
①-3	新規就農サポート事業	就農初期の生活基盤が不安定な新規就農者の早期の経営を図り、農業経営に必要な様々な負担を軽減します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算（千円） 決算（千円）
	令和2年度に新たに認定新規就農者になった方はいませんでしたが、5名に就農奨励金、2名に住宅確保助成金を交付しました。認定新規就農者に対し、就農奨励金の交付・住宅確保のための家賃助成等を行い、就農当初の負担を軽減することにより、新規就農者の経営安定を図ることができました。		4,809 4,066
①-4	水産業経営安定事業	漁業の担い手の確保及び育成や漁家経営の安定化のための、各種補助事業の実施により、漁業生産基盤の強化を図ります。	林業水産振興課
	主な取り組み実績		予算（千円） 決算（千円）
	令和2年度は、2名に新規就業（海女）支援事業補助金を交付しました。また、5件の資金利子補給を行い、漁業生産基盤の強化を図るほか、漁獲共済への加入助成をする事で7隻が加入し、安定した漁家経営に寄与する事が出来ました。また、船底清掃活動への補助実施では33隻が清掃を実施し、省エネ航行に繋げるなど漁業コストの縮減に寄与する事ができました。		7,110 5,781
①-5	水産業振興事務事業	水産物の流通拠点である三国港市場を品質・衛生管理機能を果たすための施設整備と、持続的な市場の運営を可能とする新たな運営体制を構築し、水産業の振興を図ります。	林業水産振興課
	主な取り組み実績		予算（千円） 決算（千円）
	三国港市場のリフレッシュ改修に向けた工事設計を行うと共に、三国港市場振興協議会運営費補助を実施する事で、新たな市場の運営体制構築に向けた協議が進み、地元漁協の共同出資による法人設立など、新しい三国港市場の開設に向けて寄与する事ができました。		7,833 6,513
①-6	水田農業大規模化・園芸導入事業	経営規模の拡大や園芸導入を目指す認定農業者等の、機械や施設導入に要する経費を支援します。また、生産効率の向上や、省人化、軽労化のため、スマート農業への取り組みを支援します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算（千円） 決算（千円）
	6つの事業主体に補助金を交付し、ハウスや機械導入（田植機、コンバイン等）を支援しました。		56,267 56,223
①-7	地域担い手づくり整備事業	主体的な経営展開を支援するため、人・農地プランを策定した地域の中心経営体（認定農業者・認定新規就農者）等に対し、農業機械等を購入する際の融資残に対し補助金を交付します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算（千円） 決算（千円）
	認定農業者等5件が取り組む施設等の整備や機械導入を支援しました。		76,968 43,239

No.	事業名	事業内容	所管課
①-8	園芸産地総合整備事業	園芸産地育成の推進を図るため、園芸戦略品目、高収益園芸品目等の生産に取り組む認定農業者が行う施設、機械及び設備の整備に要する経費を支援します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	認定農業者等2件が取り組む施設等の整備や機械導入を支援しました。		19,782
①-9	三里浜砂丘地園芸産地育成事業	新規就農者等への初期投資軽減、施設整備による生産拡大や低コスト高品質栽培を図るとともに、園芸産地の核となる経営体の育成、施設・機械等の支援による生産出荷体制づくりを推進します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	ミディトマト、メロン、コカブ、ニンジン等の生産に取り組む認定農業者等2件及びリースハウス29棟を整備したJA福井県に対し、農業用施設や機械等の整備を支援しました。		72,248
①-10	6次産業化推進事業	豊かな自然と産業、特産品を活用し、生産基盤の強化と加工等の経営展開ができる環境整備に取り組めます。また、産官学の連携や、農業者が新たに農産物の加工に取り組む事業を推進します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	真空凍結乾燥機を坂井地域交流センターに整備、農業者と高校生が連携して商品開発に取り組む体制づくりを行いました。また、高校生が商品開発を行う研究費用を支援しました。		8,800
①-11	人・農地問題解決推進事業	地域の農地の担い手の確保、担い手への農地の集積・集約の促進を行います。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	農地を担い手に新たに集積する取り組みに対し、国の事業を活用し支援を行いました。		14,782
①-12	漁港施設管理事業	漁港施設の長寿命化のための補修・修繕を計画的に行い、漁港機能の維持を図ります。	林業水産振興課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	令和2年1月の低気圧で破損した安島漁港防波堤の修繕を行った他、市内の漁港や海岸保全施設の長寿命化計画の策定を行いました。		4,747
①-13	栽培漁業自立支援事業	水産資源の持続的な利用を図るため、種苗の育成・放流を行います。また将来を見据え、県とともに養殖技術の調査・研究への取り組みを支援します。	林業水産振興課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	水産資源の持続的利用に向けアワビ(21,800個)・ヒラメ(20,000尾)・マダイ(15,000尾)・マハタ(1,000尾)の放流を行いました。また、ウニの陸上養殖施設整備に向け、基本計画作成業務を発注しました。		6,626
①-14	農地利用の最適化の推進	農地パトロール等による遊休農地の発生防止・解消や担い手への農地利用の集積・集約化、新規農業者参入の促進など農地利用の最適化を推進します。	農業委員会事務局
	主な取り組み実績		予算(千円)
	農地法等の法令に基づいて、農地利用最適化推進委員28名により耕作放棄地の発生防止解消に向けた農地パトロールや農地所有者等への働きかけに取り組み、H31年からの荒廃農地の解消(1件124a)を図った。		12,488
①-15	農業制度資金利子補給事業	対象者の償還期間が完了するまで、利子補給を継続します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	資金借入者の金利負担を軽減することにより、意欲的に生産拡大等に取り組む農業者を支援することで経営規模の拡大や安定した経営に資することができています。令和2年度26件。		622

No.	事業名	事業内容	所管課
①-16	畜産経営基盤強化支援事業	若手の経営者が経営規模拡大のために行う畜舎の増改築、後継者への円滑な経営継承のために省力機械を導入する等の意欲的な取組みを支援します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	若手の畜産農家が経営規模拡大のために行う畜舎の増改築、後継者への円滑な経営継承のために省力機械を導入する等の意欲的な取組みを支援しています。令和2年度は、4農家の機械導入や施設改修を支援しました。		9,661 9,573
①-17	農業再生協議会補助事業	国の経営所得安定交付金を十分活用し、農業者に対する制度の周知・活用を行います。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	経営所得安定対策の指導推進、水田情報管理システムの管理、調整水田等の不作付地の解消に向けた指導・推進等に要する経費及び地域農業・農村の将来方向の明確化に向けた取組を行う等、経営所得安定対策の円滑な運営を行っています。		5,040 4,512
①-18	農地事務事業	農業農村整備事業を円滑に推進します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	各種推進協議会から国や県等の関係機関への要望活動等を行い、農業農村整備事業の事業推進が図られました。		13,304 12,450
①-19	水産多面的機能発揮対策事業	藻場の保全や海洋汚染の原因となる漂流、漂着物の処理等の水産業・漁村の多面的機能能力発揮に資する地域活動を支援します。	林業水産振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	令和2年度は、6組織が藻場の保全や海岸清掃等に取り組み、海の持つ多面的機能の発揮に寄与しました。市は、交付金が適切に処理されるよう各組織への指導及び検査を徹底しました。		2,930 1,409
①-20	農業者年金受給資格の点検及び加入推進活動の実施	農業者年金受給資格の点検及び加入推進活動を実施します。	農業委員会事務局
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	広報等にて農業者年金制度の周知を行い、窓口において対象となる農業従事者へ声掛けを行った。(R2年の新規加入者は1名 市の総加入数 95名)		148 32
①-21	森林整備事業(経済林における森林の整備)	森林の有する多面的機能の更なる発揮のため、森林環境譲与税を有効に活用し、持続的な森林整備に努めます。	林業水産振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	間伐や造林を行い森林の維持・育成を図り、森林の持つ多面的な機能の発揮を促すことができました。		7,900 7,597
①-22	林道維持管理事業	森林機能の確保と森林資源の活用保全に資する森林内の作業を容易にするため、林道の適正な維持管理を行います。	林業水産振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	災害復旧のための測量業務を委託し、復旧工事の発注を実施しました。土砂・落石撤去や倒木処理を迅速に対応することで林道利用者の利便性と安全性を確保することができました。		24,280 10,648
①-23	県単林道事業	林業従事者や利用者の利便性の向上と安全性の確保を図るため、林道の改良工事を実施します。	林業水産振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	林道河内南谷線L=220m、林道曾谷豊原線L=186mの路面を砂利からコンクリート舗装に整備したことで、林道利用者の利便性と安全性を確保することができました。		15,000 15,000
①-24	浅海漁場改善事業	浅海漁場における水域環境の保全や水産資源の生息場の環境修復等の取り組みを実施し、生産力の回復を図ります。	林業水産振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	浅海漁場の保全に向け、安島漁港及び周辺海岸の漂着物を回収・処分しました。		360 268

No.	事業名	事業内容	所管課
①-25	小規模漁場保全事業	沿岸・沖合漁場における水域環境の保全や水産資源の生息場の環境修復等の取り組みを実施し、生産力の回復を図ります。	林業水産振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	沖合漁場の環境保全のため海底耕耘を延べ2,603ha実施するとともに、沿岸漁場環境改善事業補助を行う事で、3日間、延べ66人が沿岸漁場における浮遊ゴミの除去を行い、沿岸・沖合漁場の環境改善を図ることができました。		29,315 28,553
②-1	中山間地域等直接支払交付金事業	自立的かつ継続的な農業生産活動等の体制整備及び耕作放棄地の発生を防止し、農地の多面的機能を確保します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	丸岡町の2地区、約3.39haの中山間地域において、耕作放棄地の発生を防止し、農地の多面的機能を確保を図ることができました。		712 711
②-2	美しい森林景観再生事業	自然災害や松くい虫被害等により機能が低下している森林の機能回復を図り美しい森林景観を再生します。	林業水産振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	抵抗性クロマツや広葉樹を792本植栽し、損なわれた景観や森林の機能回復を図ることができました。		3,000 3000
②-3	三里浜砂丘地営農推進協議会運営事業	協議会の運営に要する経費を負担し、三里浜砂丘地の円滑かつ効率的な園芸振興の推進を図ります。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	三里浜砂丘地営農推進協議会の事業運営を通して、三里浜砂丘地における園芸振興を図りました。		5,269 5,188
②-4	坂井北部丘陵地農業団地センター管理運営事業	丘陵地営農推進協議会へ助成を行い、坂井北部丘陵地における遊休農地及び耕作放棄地の減少を図ります。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	北部丘陵地の園芸作物の振興及び耕作放棄地の拡大防止が図られました。また、遊休地における景観作物の栽培やサツマイモ収穫体験の実施により、地域振興が図られました。		1,862 1,762
②-5	有害鳥獣捕獲事業	有害鳥獣の捕獲及び農地への侵入防止に係る事業を実施します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	地域と連携したカラスの追い払いを実施するため、レーザーポインター60基を導入しました。またカラスの効率的な捕獲のため、鷹匠と連携した新たな駆除方法の試験や、カラスの糞の撤去、箱罠を使用した捕獲も実施しました。その他、農作物への被害軽減のため、カラスの個体数抑制のための講演会を行いました。		14,900 11,018
②-6	農業振興事務事業(地域農業の現状分析、計画の策定)	地域農業の現状を把握し、将来を見据えた今後の地域農業の維持発展のための計画を策定します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	優良農地の確保・保全を図り農業振興に向けた各種施策を計画的に実施するため、今後概ね10年以上にわたり農業上の利用を確保すべき土地となる農用地区域を明らかにするなど、市の農業施策の基本となる農業振興地域整備計画を策定しています。		4,800 3,993
②-7	松くい虫防除事業	景観・生活環境に対して重要な役割を果たしている松林について防除事業(地上散布・特別伐倒駆除・樹幹注入)の継続的な実施により松くい虫による被害を抑制していきます。	林業水産振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	春期に防除薬剤の地上散布(20ha)、秋期に伐倒駆除や樹幹注入(1720本)を実施し、松くい虫被害の蔓延防止に努め、松林の保全対策を図りました。被害木の伐倒や被害報告も少なくなっています。		12,143 11,333

No.	事業名	事業内容	所管課
②-8	松林健全化促進事業	松くい虫被害により森林資源の減少した松林等に、抵抗性マツの植栽等を実施し、健全な松林の維持再生を図ります。	林業水産振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	松くい虫に強い抵抗性クロマツを308本植栽することにより、松林の維持再生を図ることができました。植栽した松を守るために定期的に下草刈りを実施することで、松の成長を確認できました。		1,450 1,425
②-9	森林・山村多面的機能発揮対策事業	荒廃した里山林の整備を通して森林の有する多面的機能を発揮させるために、下草刈りや除伐等の森林整備と、それらの活動によって発生した森林資源を有効に利用する活動を支援します。	林業水産振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	令和2年度は、3組織が里山林の保全管理等に取り組み、森林の持つ多面的機能の発揮に寄与しました。市は、交付金が適切に処理されるよう各組織への指導及び検査を徹底しました。		666 561
②-10	県単小規模土地改良事業	土地改良事業により造成された施設の整備・補修を行います。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	県補助を財源に、市または土地改良区が管理する農業用施設の整備・補修を実施し、施設維持管理費の低減や長寿命化が図られています。令和2年度19件		40,257 39,611
②-11	市単小規模土地改良事業	多面的機能支払交付金事業・県単小規模土地改良事業で採択できなかった農地、水利等に関する整備を実施します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	令和2年度は県単小規模土地改良事業等で採択されなかったもののうち、緊急性の高い6件について補助を実施し、農業生産の向上と農用地の高度利用の推進、農業農村環境の改善を図りました。		700 690
②-12	国営造成施設管理体制整備促進事業	国営で造成された農業水利施設の持つ多面的機能を発揮するために必要な管理体制の整備に要する経費に対して助成します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	農業水利施設の有する多面的機能を適切に発揮するため、管理体制を整備、強化することに対し、国・県・市が支援しています。令和2年度は11土地改良区を支援しました。		18,899 17,447
②-13	地域水利施設活用事業(県営造成)	県営で造成された農業水利施設の持つ多面的機能を発揮するために必要な管理体制の整備に要する経費に対して助成します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	令和2年度に実施した事業はありません。		0 0
②-14	排水機場維持管理事業	大雨等による農地等の冠水を防止するため、排水機場の運転に要する経費を支援します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	排水機場の適正な維持管理を行うことにより、農地の汎用化と農業の近代化を促進し、併せて地域の排水条件整備を図っています。		11,906 9,891
②-15	県営かんがい排水事業	農業経営近代化の基盤となる土地改良事業(かんがい排水事業)に係る県営事業負担金を支出します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	用水路をパイプライン化することで、施設の老朽化や用水配分の不均衡、ごみの混入及びこれらの維持管理上の問題を解消し、安定的な農業生産構造の確立を図っています。		48,194 47,022

No.	事業名	事業内容	所管課
②-16	県営かんがい排水標準化事業	県営かんがい排水事業支援対策として県が8%特別加算を行っているが、この支援対策に該当しない事業に対し、救済措置として市がその分を補助し受益者負担の公平性を確保します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	県が行うかんがい排水事業に対して支援し、農業経営の近代化の基盤となる土地改良整備事業の推進を図りました。		2,388 1,449
No.	事業名	事業内容	所管課
②-17	基幹水利施設ストックマネジメント事業	幹線水路等の基幹的施設を補修し、施設の機能維持・安全性を保つための土地改良事業(基幹水利施設ストックマネジメント事業)に係る県営事業負担金を支出します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	既存施設の改修等により、農業経営の安定、向上及び施設の長寿命化を図りました。		4,734 4,734
No.	事業名	事業内容	所管課
②-18	県単農業農村整備事業	県営国庫補助事業(本体事業)と一体的に整備することにより、本体事業の効果の早期発現を図ります。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	パイプライン化によって埋められた用水路敷に排水路を敷設し周辺地域の排水対策を改善しました。		1,400 1400
No.	事業名	事業内容	所管課
②-19	県営農村災害対策整備事業	農村地域の防災対策を図る土地改良事業(農村災害対策整備事業)に係る県営事業負担金を支出します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	既存施設の改修等により、農業経営の安定、向上及び施設の長寿命化、農村地域の防災対策を図りました。		35,560 19,768
No.	事業名	事業内容	所管課
②-20	県営湛水防除事業	農村地域の浸水対策を図る土地改良事業(湛水防除事業)に係る県営事業負担金を支出します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	本事業にて排水機場の更新、及び機能向上を図ることにより、適切な維持管理と洪水等による災害の未然防止と農業経営の安定化が図られました。		28,538 16,500
No.	事業名	事業内容	所管課
②-21	土地改良区支援事業	坂井市土地改良合同事務所に参加している土地改良区及び坂井北部土地改良区の人件費等について助成します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	坂井土地改良合同事務所および坂井北部土地改良区の運営に対し支援することで、農業生産基盤の整備及び維持管理が適切に行われ農業経営の安定化が図られています。		37,959 37,924
No.	事業名	事業内容	所管課
②-22	県有土地改良財産管理事業	県から管理委託を受けている県営事業で造成された広域農道等の県有財産を、良好に維持管理します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	広域農道・ピオトープの維持管理を適正に実施しています。		2,041 1,992
No.	事業名	事業内容	所管課
②-23	土地改良施設維持管理適正化事業	土地改良連合会の補助事業で、各土地改良区が実施する施設の補修等に対し、費用の一部を補助します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	土地改良施設維持管理適正化事業の機能低下の防止、機能回復および長寿命化が図られました。		1000 1000
No.	事業名	事業内容	所管課
②-24	多面的機能支払交付金事業	地域住民が一体となった農地・農業用排水・農村環境を守る活動を支援し、地域共同活動の新しい枠組みづくりを促進し、農業用施設の長寿命化のための活動を支援します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	3広域協定、119地区の農地維持活動および資源向上(共同)活動、85地区の資源向上(長寿命化)活動を支援し、地域住民が一体となった農地維持や長寿命化の取り組みが図られています。		322,842 322,840

No.	事業名	事業内容	所管課	
②-25	地域用水機能増進事業	パイプライン上部利用に係る経費について、九頭竜川下流域農業用水再編推進協議会（九頭竜川鳴鹿土地改良区）に対し負担します。	農業振興課	
	主な取り組み実績		予算（千円）	決算（千円）
	開水路からパイプライン化された用水路の跡にできた上部空間を利用して、地域用水機能を維持・増進するための諸活動や組織化への取り組みの支援に寄与しています。		81,750	66,205
②-26	地域用水環境整備事業	土地改良施設の維持管理費の節減を目的とし、既存用水路が有する未利用落差を活用した小水力発電施設の整備を行います。	農業振興課	
	主な取り組み実績		予算（千円）	決算（千円）
	令和2年度に実施した事業はありません。		0	0
②-27	農村振興総合整備統合補助事業	用排水、農道、ほ場整備等の農業用施設整備工事（主に高速交通事業に伴う工事）を、国及び県の補助を得ながら実施します。	農業振興課	
	主な取り組み実績		予算（千円）	決算（千円）
	計画的に、農業用施設整備を実施し、事業の推進が図られています。		106,300	106,300
②-28	県営土地改良事業費等計画調査事業	土地改良事業新規採択に向け、市や各土地改良区が申請する県営土地改良事業採択申請に係る実施計画策定に対し支援します。	農業振興課	
	主な取り組み実績		予算（千円）	決算（千円）
	県営事業の施行申請に係る調査設計業務に対して支援し、農業経営の近代化の基礎となる土地改良整備事業の推進を計画的に進めています。		12,446	12,435
③-1	環境保全型農業直接支払交付金事業	環境保全に効果の高い営農活動の普及促進を図り、環境保全型農業に取り組む農業者に対して助成します。	農業振興課	
	主な取り組み実績		予算（千円）	決算（千円）
	CO2削減などの地球温暖化防止や生物多様性保全に効果のある農業生産方式を導入している農業者に対して支援を行ないました。		2,473	2,156
③-2	農業振興事務事業（物産展の開催）	物産展を開催し、観光客等に市の特産物を紹介します。	農業振興課	
	主な取り組み実績		予算（千円）	決算（千円）
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業実施を取りやめました。		0	0
③-3	さかい米普及拡大促進事業（地産地消の推進）	「坂井市米の消費拡大等の推進に関する条例」の基本方針に基づき、坂井市産米の消費拡大の推進に関する施策を市民、生産者及び事業者と連携し、総合的、かつ、計画的に実施します。	農業振興課	
	主な取り組み実績		予算（千円）	決算（千円）
	市内すべての保育施設の給食に市産コシヒカリを提供しています。		1,086	950
③-4	素牛導入助成事業	県内最大の畜産地域として、若狭牛等の素牛導入事業費を支援します。	農業振興課	
	主な取り組み実績		予算（千円）	決算（千円）
	畜産農家における素牛の導入を促進し、畜産の振興を図ることを目的として交付しています。令和2年度は、6農家が184頭の素牛を導入、また9農家が432頭の和牛を導入しました。		8,630	6,985
③-5	魚食普及・地産地消推進事業	魚の捌き方教室や地魚を利用した料理教室の開催等を通じて魚食の普及と地産地消を推進するとともに、地元水産物の特産化を目指した加工品の開発により消費の拡大を図ります。	林業水産振興課	
	主な取り組み実績		予算（千円）	決算（千円）
	令和2年度は、坂井市魚食アドバイザーによるおさかな料理教室を20回開催しました。また、甘エビ等の地魚を使った新たなメニューの開発及び普及活動を行いました。		1,800	1,138

No.	事業名	事業内容	所管課
③-6	水産業振興イベント事業	魚食普及のために坂井市で獲れた魚を直接消費者に販売するイベントを行います。	林業水産振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	新型コロナウイルス感染症の感染を防ぐため、令和2年度はイベントを中止しました。		500 0
③-7	特産そば振興事業	イベント等を通じ、「丸岡そば」の高品質化、高付加価値化をアピールし、消費拡大、知名度の向上を図ります。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	高校生段位認定会を開催し、若い世代にもそばの魅力の発信を行ないました。また坂井市内高校生のそば粉代などを支援し市内でそばをふるまうことで、次世代への人材育成やそば産地としての地域づくりを行なうことができました。		819 171
③-8	野菜生産価格安定事業	天候、作柄等により短期的に価格変動が生じやすい野菜の、市場価格が著しく低落した場合に、一定の割合の補填金を交付します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	天候の影響を受けて作柄が変動しやすく短期間に価格が大きく変動する野菜の生産安定を図るため、野菜生産出荷安定法に基づき資金を造成し、野菜生産物の価格安定を確保しています。		200 0
③-9	伝統の福井野菜対策事業(再掲)	伝統野菜である春江町の「越前白茎ごぼう」の作付け継続と普及拡大を図ります。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	市内小中すべての学校の学校給食に、春江町内の伝統野菜である「越前白茎ごぼう」の味付煮80kgを提供し、郷土食・伝統食に親しむ機会を創出することにより地場産物の認知度向上と郷土愛の醸成を図りました。		520 300
③-10	病害虫防除事業	河川周辺等の共同防除を行う薬剤の購入に要する経費に対し助成を行います。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	班点米の発生を防止し、より品質の高い良質米の生産を図るため、河川周辺や遊休地等に生息する病害虫の共同防除を行っています。		1,000 1,000
③-11	災害復旧事業	被災した土地改良施設を管轄する坂井北部土地改良区に対して、災害復旧をするための補助を行います。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	令和2年度は事業実施はありませんでした。		0 0
③-12	家畜衛生防疫事業	獣医師による防疫事業と環境衛生事業を行い、畜産農家の負担を軽減し、坂井市の畜産業の振興を図ります。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	家畜自衛防疫の推進により家畜の健康保持と生産性の向上を図るとともに、家畜衛生に関する技術普及及び必要な情報の提供により、畜産経営の安定に貢献し、消費者に信頼される健全な畜産物の生産に寄与しています。		3,072 3,030
③-13	農業者労働災害共済事業	農作業中の事故による傷病で農業経営が困難になった農業者の生活を守るため、農作業中の傷病に対して共済金を支給します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	農作業中の事故等による災害を受けた農業者を救済するための農業者労働災害共済事業を実施することにより、農業従事者の福祉の増進に寄与しています。		6,573 5,096
③-14	農業者労働災害共済基金	農労災の運営は、加入者の掛金のほか基金によって行われており、基金会計から一般会計への歳入や、基金利子の処理など、会計課の指示に従って適切に基金管理を行います。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	農業者労働災害共済条例の規定に基づく共済給付に要する費用に不足を生じたときの財源に充てるため、農業者労働災害共済基金を設置しています。		67 49

No.	事業名	事業内容	所管課	
④-1	越前がにブランド化事業	三国産の越前がにのブランド力の保持・向上を図り、観光資源として有効活用することにより地域振興に繋がります。	林業水産振興課	
	主な取り組み実績		予算(千円)	決算(千円)
	三国で水揚げされるズワイガニに取り付けるタグ作成費用を補助する事で、60,000本のタグを作成・取り付け、三国産の越前がにのPRや付加価値を高める事に寄与しました。		1,000	924
No.	事業名	事業内容	所管課	
④-2	ゆりの里公園管理運営事業(施設の利用促進と地域の活性化)	施設の適正な維持管理と、新しくなった施設を利用した企画・イベントの実施や、直売所やレストランで地元農産物を提供することにより、施設の利用促進や地域の活性化、市花及び地元農産物のPRを図ります。	農業振興課	
	主な取り組み実績		予算(千円)	決算(千円)
	直売所やレストランを含めた公園の維持管理を行いながら、市の花「ゆり」のPRや地元農産物の直売所やレストランでの提供を行い施設の利用促進を図りました。		43,679	41,161
No.	事業名	事業内容	所管課	
④-3	園芸作物振興対策事業	農業協同組合が運営している水田で、小学生が水稻や白茎ごぼうの栽培体験を行うことに対し、経費の1/2を予算内で補助します。	農業振興課	
	主な取り組み実績		予算(千円)	決算(千円)
	事業内容に記載の事業については実施しておりません。		0	0
No.	事業名	事業内容	所管課	
④-4	三国港内夜間安全確保事業	三国港内の投光機の照明により、漁業者、観光客等の安全性の確保と防犯対策を施すことで、三国港のイメージアップを図ります。	林業水産振興課	
	主な取り組み実績		予算(千円)	決算(千円)
	三国港内及び船上投光器への電気料を補助する事で、三国港内の安全性を高める事ができ、利用者や来訪者の安全確保や三国港のイメージアップに寄与する事ができました。		720	720
No.	事業名	事業内容	所管課	
④-5	内水面漁業振興事業	淡水魚の放流事業を通して児童に竹田川の生態系、遊漁の楽しさを教育するとともに、漁場の監視や整備を行います。	林業水産振興課	
	主な取り組み実績		予算(千円)	決算(千円)
	令和2年度は、アユ100kg、イワナ20kg、ヤマメ20kgを竹田川に放流しました。		150	145
No.	事業名	事業内容	所管課	
④-6	坂井地域交流センター管理運営事業	施設のリニューアルを十分に活かし、農産物直売所の充実、SNS等を利用した広告宣伝の強化、魅力ある体験教室の開催により、さらなる交流人口の増加に寄与していきます。	農業振興課	
	主な取り組み実績		予算(千円)	決算(千円)
	コロナの影響により体験教室は十分に開催できませんでしたが、リニューアルした直売所を活用し、新たな生活様式に対応できる売り場づくりを実施し、交流人口の増加を図りました。		24,739	24,739

4.<基本計画に対する課題と展開（具体的な事業の実績を踏まえて）>

①【持続可能な農林水産業の推進】

・農業者の新規就農者について、令和2年度は新規就農者はいませんでした。令和3年度以降も新規就農予定者はおり、今後も増える見込みです。後継者の確保に対する支援を含め継続することで新規就農者の獲得を図ります。また経営規模の拡大や園芸導入を目指す認定農業者にハウスや機械導入への支援を行う（令和2年度 6件）など、省力化・効率化を促すことで農業の推進を図っています。6次産業化推進事業では、真空凍結乾燥機を坂井地域交流センターに整備、農業者と高校生が連携して商品開発に取り組む体制づくりを行いました。また、高校生が商品開発を行う研究費用を支援しました。今後も支援を行い、現在はコロナの影響で実現できておりませんが、農業者と高校生が連携して商品開発を行い、販売できる体制づくりを目指します。また三里浜砂丘地、坂井北部丘陵地において園芸タウン構想が展開されており、その中で新規就農しやすい環境を整えていきます。

・県単林道事業として、林道河内南谷線L=220m、林道首谷豊原線L=186mの路面改良工事を実施し、林道利用者の利便性と安全性を確保することができました。今後も計画的に実施していきます。

・漁業については、新たに海女となった2名に対する支援および小規模漁場保全事業による漁場環境の改善を実施したことで、持続可能な漁業の推進に繋がりました。漁業以外の所得を得るための環境や、他業種からの副業での漁業活動を推奨するなど、新規就業者の確保に向けて多角的な視点で検討していきます

・農地利用最適化推進委員と農業委員により、農地の集積は70%まで進んでいます。面積の小さい農地については自己保全する様働きかけている。高齢となるとその管理もできない農地があり、その場合売却や賃借を考慮してもらうなど都度、誘導しています。農業者年金加入促進については、広報での周知や窓口での勧誘を行っています（毎年4件の加入を目標）。年金加入については、大規模農家が増え法人化すると厚生年金加入となることから、年金加入については制度の矛盾があり、このことについては県農業会議へ制度の見直しを要望しています。引き続き、農地パトロールを行い耕作放棄地の発生防止と解消に努め農地利用の最適化を推進していきます。農業者年金事務についても同様、広報での周知、窓口での勧誘を行い、加入促進に努めます。

②【農地・森林環境の保全】

・農地や農業用施設を保全するため、多面的機能支払交付金事業を活用して地域住民が一体となり、遊休農地の抑制に努めました。（令和2年度119組織）また、有害鳥獣捕獲事業について、猟銃や箱わなによる捕獲を実施し、捕獲数が前年度に比べ250羽増えましたが、個体数が減ったという実感には至っていません。農地や農業用施設を保全するため、多面的機能支払交付金事業を活用した地域への支援は引き続き行います。また、有害鳥獣対策事業については、講演会等を聴講しているとカラスの個体数を減らすには、捕獲も重要であるが、餌の総量を減らすことも重要とのことから、収穫しない野菜、果樹等がカラスの餌とならないよう、適正な処分を地域に働きかけ、個体数を減らす試みを行います。

・松くい虫防除事業として、春に薬剤の地上散布を20ha行い、秋には伐倒駆除や樹幹注入(1720本)を実施しました。更なる効果を発揮するためには、周辺市町と情報共有しながら広域的な対策の実施が有効だと考えます。

③【安全・安心な地場産物の消費拡大と付加価値向上】

・坂井米普及拡大促進事業では、市内全ての保育施設の坂井市産米を提供し地産地消の推進を図りましたが、ブランド力の強化という点では対外的な情報発信が不足していると考えられます。坂井地区農業振興協議会を中心に、パイプラインでとれた農産物を「千年耕園」というブランドネームでPRするバスツアー等を実施しする等、積極的なPRを行います。

④【農林水産物を活用した観光・交流の推進による地域振興】

・三国で水揚げされるズワイガニに取り付けるタグ作成費用を補助する事で、60,000本のタグを作成・取り付け、三国産の越前がにのPRや付加価値を高める事に寄与しました。更なるブランド力の強化を図るためには、これまで以上の品質管理や衛生管理を生産者や流通業者が実施し、消費者に対して食の安全をアピールしていく必要があると考えます。水産物の流通拠点である三国港市場において、市場関係者と品質管理や衛生管理の向上に向けて協議・実践し、優良衛生品質市場の認定を実現します。

・坂井地域交流センターいねす及び坂井市ゆりの里公園の直売所において、主に地元産農産物を販売し、地域の活性化、交流人口の増加が図れたが、観光資源として活用しきれしていないのが現状です。坂井地域交流センターいねす、坂井市ゆりの里公園共に再整備を行い確実に魅力は向上しているので、イベント等に対しSNS等を活用した情報発信を強化し、観光資源としての活用を強化していきます。

5.基本計画に向けた令和3年度から令和6年度間（第2次総合計画前期期間）の具体的な事業等の方向性

No.	事業名	所管課	事業毎効果	今後の方向性
①-1	新規就農者定住促進支援事業	農業振興課	将来的な効果あり	継続
①-2	農業次世代人材投資事業	農業振興課	将来的な効果あり	継続
①-3	新規就農サポート事業	農業振興課	将来的な効果あり	継続
①-4	水産業経営安定事業	林業水産振興課	将来的な効果あり	継続
①-5	水産業振興事務事業	林業水産振興課	将来的な効果あり	継続
①-6	水田農業大規模化・園芸導入事業	農業振興課	効果あり	継続
①-7	地域担い手づくり整備事業	農業振興課	将来的な効果あり	継続
①-8	園芸産地総合整備事業	農業振興課	効果あり	継続
①-9	三里浜砂丘地園芸産地育成事業	農業振興課	効果あり	継続
①-10	6次産業化推進事業	農業振興課	効果あり	継続
①-11	人・農地問題解決推進事業	農業振興課	効果あり	継続
①-12	漁港施設管理事業	林業水産振興課	効果あり	継続
①-13	栽培漁業自立支援事業	林業水産振興課	将来的な効果あり	継続
①-14	農地利用の最適化の推進	農業委員会事務局	将来的な効果あり	継続
①-15	農業制度資金利子補給事業	農業振興課	効果あり	継続
①-16	畜産経営基盤強化支援事業	農業振興課	効果あり	継続
①-17	農業再生協議会補助事業	農業振興課	効果あり	継続
①-18	農地事務事業	農業振興課	効果あり	継続
①-19	水産多面的機能発揮対策事業	林業水産振興課	効果あり	継続
①-20	農業者年金受給資格の点検及び加入推進活動の実施	農業委員会事務局	小さい効果	継続
①-21	森林整備事業(経済林における森林の整備)	林業水産振興課	効果あり	継続

①-22	林道維持管理事業	林業水産振興課	効果あり	継続
①-23	県単林道事業	林業水産振興課	効果あり	継続
①-24	浅海漁場改善事業	林業水産振興課	効果あり	継続
①-25	小規模漁場保全事業	林業水産振興課	将来的な効果あり	継続
②-1	中山間地域等直接支払交付金事業	農業振興課	効果あり	継続
②-2	美しい森林景観再生事業	林業水産振興課	効果あり	継続
②-3	三里浜砂丘地営農推進協議会運営事業	農業振興課	効果あり	継続
②-4	坂井北部丘陵地農業団地センター管理運営事業	農業振興課	効果あり	継続
②-5	有害鳥獣捕獲事業	農業振興課	小さい効果	継続
②-6	農業振興事務事業(地域農業の現状分析、計画の策定)	農業振興課	効果あり	継続
②-7	松くい虫防除事業	林業水産振興課	効果あり	継続
②-8	松林健全化促進事業	林業水産振興課	効果あり	継続
②-9	森林・山村多面的機能発揮対策事業	林業水産振興課	効果あり	継続
②-10	県単小規模土地改良事業	農業振興課	効果あり	継続
②-11	市単小規模土地改良事業	農業振興課	効果あり	継続
②-12	国営造成施設管理体制整備促進事業	農業振興課	効果あり	継続
②-13	地域水利施設活用事業(県営造成)	農業振興課	未着手	継続
②-14	排水機場維持管理事業	農業振興課	効果あり	継続
②-15	県営かんがい排水事業	農業振興課	効果あり	継続
②-16	県営かんがい排水標準化事業	農業振興課	効果あり	継続
②-17	基幹水利施設ストックマネジメント事業	農業振興課	効果あり	継続
②-18	県単農業農村整備事業	農業振興課	効果あり	継続
②-19	県営農村災害対策整備事業	農業振興課	効果あり	継続
②-20	県営湛水防除事業	農業振興課	効果あり	継続
②-21	土地改良区支援事業	農業振興課	効果あり	改善(見直し)
②-22	県有土地改良財産管理事業	農業振興課	効果あり	継続
②-23	土地改良施設維持管理適正化事業	農業振興課	効果あり	継続
②-24	多面的機能支払交付金事業	農業振興課	効果あり	継続
②-25	地域用水機能増進事業	農業振興課	効果あり	継続
②-26	地域用水環境整備事業	農業振興課	効果あり	継続
②-27	農村振興総合整備統合補助事業	農業振興課	効果あり	継続
②-28	県営土地改良事業費等計画調査事業	農業振興課	効果あり	継続
③-1	環境保全型農業直接支払交付金事業	農業振興課	効果あり	継続
③-2	農業振興事務事業(物産展の開催)	農業振興課	未着手	廃止
③-3	さかい米普及拡大促進事業(地産地消の推進)	農業振興課	将来的な効果あり	継続
③-4	素牛導入助成事業	農業振興課	効果あり	継続
③-5	魚食普及・地産地消推進事業	林業水産振興課	効果あり	継続
③-6	水産業振興イベント事業	林業水産振興課	未着手	継続
③-7	特産そば振興事業	農業振興課	効果あり	継続
③-8	野菜生産価格安定事業	農業振興課	効果あり	継続
③-9	伝統の福井野菜対策事業(再掲)	農業振興課	効果あり	継続
③-10	病虫害防除事業	農業振興課	効果あり	継続
③-11	災害復旧事業	農業振興課	効果あり	継続
③-12	家畜衛生防疫事業	農業振興課	効果あり	継続
③-13	農業者労働災害共済事業	農業振興課	効果あり	継続
③-14	農業者労働災害共済基金	農業振興課	効果あり	継続
④-1	越前がにブランド化事業	林業水産振興課	将来的な効果あり	継続
④-2	ゆりの里公園管理運営事業(施設の利用促進と地域の活性化)	農業振興課	将来的な効果あり	継続
④-3	園芸作物振興対策事業	農業振興課	未着手	廃止
④-4	三国港内夜間安全確保事業	林業水産振興課	効果あり	継続
④-5	内水面漁業振興事業	林業水産振興課	効果あり	継続
④-6	坂井地域交流センター管理運営事業	農業振興課	効果あり	継続

令和2年度事業分 坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略政策評価シート

1.<基本構想>

5 地域資源を活かし活力に満ちたまちづくり							
数値目標	現状値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値
製造品出荷額等	2,878億円 (平成30年度)	3,038億円					3,100億円 (令和6年度)
観光客入込客数	523万人 (平成30年度)	336万人					600万人 (令和6年度)

2.<基本計画および方針と基本施策>

5-2 商工業の振興							
<p>①【商業経営の安定化と魅力ある地元商店街の形成】</p> <p>○市商工会や金融機関等と連携を図り、事業者の経営安定化や事業拡大、起業、事業承継等を支援します。</p> <p>○中小企業などが、空き家・空き店舗などを活用して行う事業経営を支援します。</p> <p>○商店街振興組合など各種団体の取り組みを支援することで、市内での消費喚起や商店街振興を図り、地域経済の好循環の実現を目指します。</p> <p>○キャッシュレス決済の利用環境の整備など、関係機関と連携した事業者の生産性向上に取り組むとともに、外国人旅行者を含めた消費者の利便性向上を図ります。</p> <p>②【地域に根差す産業の支援の充実】</p> <p>○繊維産業など地場産業の振興に向けて、異業種との連携による新技術や新商品の開発支援、産官学が連携した取り組みを行い、競争力の強化を図ります。</p> <p>○伝統的なものづくりを担う職人の技術の継承や、担い手の確保・育成を図るため技術習得への助成など担い手の育成を支援します。</p> <p>○各種産業展示会への出展や産業フェアの開催などによって、異業種企業間のマッチング機会の創出や販路の拡大・開拓、新規創業への機運の醸成を図ります。</p> <p>③【企業誘致の推進、新規産業の創出支援】</p> <p>○企業立地奨励金制度や融資制度の強化・拡充、設備投資の支援などをし、成長産業の企業誘致や企業経営の安定化や体質強化、生産性の向上を図ります。</p> <p>○サテライトオフィスやインキュベーションオフィスを整備し、新たなビジネスチャンスや起業の機会を創出します。</p> <p>○国や試験研究機関、県内大学、企業等との産官学連携を強化し、企業の技術・新製品などの開発及び新規産業の創出を支援します。</p> <p>○テクノポート福井への企業誘致や福井港への貨物船やクルーズ船の寄港促進を図り、工業港としての付加価値を高めるとともに、新たな港湾エリアとして魅力と賑わいを創出します。</p> <p>○北陸自動車道丸岡インターチェンジや福井港等、物流拠点を活かした陸上及び海上の貨物の流通機能の強化を推進します。</p>							
重要業績評価指標 (KPI)	現状値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値
空き店舗の活用による開業支援件数	1件 (平成30年度)	0件					15件 (計画期間内)
生産性・サービス向上講座の開催回数 (異業種連携)	19回 (平成30年度現在)	16回					20回 (計画期間内)
企業誘致件数	3件 (平成30年度)	5件					15件 (計画期間内)
関連性の高いSDGsの17目標	8.働きがいも経済成長も			9.産業と技術革新の基盤をつくろう			

3.<具体的な事業とその実績>

No.	事業名	事業内容	所管課	
①-1	商業振興対策事業	人口減少、少子高齢化、経営者の高齢化や人手不足、また大型店舗の進出等、商店街の存続に及ぼす影響が様々あります。このような中、地元事業者が継続的で安定的な事業運営ができるよう支援していきます。	商工労政課	
	主な取り組み実績		予算(千円)	決算(千円)
	新型コロナウイルスの影響により対象となる申請がありませんでした。		0	0
①-2	商工会活動助成事業	①会員増強の推進と組織基盤の充実・強化 ②経営発達支援事業の遂行 ③新規創業・後継者対策・経営革新等の促進を重点事業として商工会活動を支援します。	商工労政課	
	主な取り組み実績		予算(千円)	決算(千円)
	市商工会に助成を行うことで、新規創業支援事業、小規模事業者後継者支援事業等の事業を中心に事業展開し、地域の中小企業や小規模事業者への個別支援や地域経済活性化策の実施を支援しました。令和2年度は、特に、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で苦境に立つ小規模事業者等への対策が実施されました。		36,011	31,464
①-3	制度融資利用推進事業	保証料補給事業で、継続して金融面・経営面の両面からの支援を行います。	商工労政課	
	主な取り組み実績		予算(千円)	決算(千円)
	中小企業者等振興資金の融資を受けた中小企業者等が県信用保証協会に払った保証料の一部を補給することにより、経営の安定を図ることができました。また、県経営安定資金を利用した事業者に対して、支払った利子を全額補給することにより資金繰りの円滑化を図ることができました。		33,912	33,068
①-4	マル経融資利子補給事業	本制度を利用するにあたり商工会の経営指導を受けることが条件となっており、経済的支援・経営指導が一体となった効果の高い制度であり、今後においても引き続き支援していきます。	商工労政課	
	主な取り組み実績		予算(千円)	決算(千円)
	令和2年度の補給件数は104件であり、多くの小規模事業者の金利負担の軽減を図ることができました。		2,300	1,359
①-5	中小企業振興資金融資事業	中小企業・小規模企業者の経営基盤の強化及び事業の活性化を推進するために必要な資金を低利で融資することにより、事業の拡大、安定した経営支援について、今後も継続して実施していきます。	商工労政課	
	主な取り組み実績		予算(千円)	決算(千円)
	令和2年度は24件の融資を実施し、市内中小企業者の経営基盤の安定化を図ることができました。		339,000	339,000
②-1	工業振興対策事業	ものづくりでサービスを提供する建設業や製造業のニーズを捉えながら、販路拡大や新商品の開発、産官学連携等に関する企業活動を支援することにより、工業の振興を図ります。	商工労政課	
	主な取り組み実績		予算(千円)	決算(千円)
	販路拡大やものづくりの推進に取り組む中小企業に対し5件の補助を行うことで、持続的な経営を成長を促すことができました。		2,600	639
②-2	中小企業振興支援事業	中小企業振興計画に基づく支援策の検証と評価を3年間を目途に行い、施策の着実な推進を図ります。	商工労政課	
	主な取り組み実績		予算(千円)	決算(千円)
	販路拡大やものづくりの推進に取り組む中小企業に対し9件の補助を行うことで、持続的な経営を成長を促すことができました。		3,282	468

No.	事業名	事業内容	所管課
②-3	坂井市産業フェア事業	市内の優れた技術で生産された製品および特産品を市内外に広く紹介し、ビジネスマッチング機会の創出をはじめ、販路拡大や産官学の連携を支援するとともに、将来の働き手となる若者層の地元企業への就職につなげます。	商工労政課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	令和3年6月の開催に向け実行委員会において準備をすすめてきましたが、開催予定日における新型コロナウイルス感染症の状況が不透明であり、関係者の健康と安全確保を考慮し、1年延期し令和4年度に開催することとしました。		4,000 336
No.	事業名	事業内容	所管課
③-1	企業立地促進事業	企業誘致は市内産業の活性化をはじめ、雇用機会の確保、市財政の安定化にも寄与するものであり、重要な施策であります。今後も、経済情勢等を注視しながら、成長産業やIT産業、旅館・ホテル業、国の研究機関等の誘致活動を県と一体となって推進します。	商工労政課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	令和2年度に助成金の適用認定した企業は5件であり、前年度に引き続き設備投資等が活発でした。今後も企業の新規誘致や増設について、県企業誘致課をはじめ、関係機関と連携しながら誘致を図ります。		141,879 140,966
No.	事業名	事業内容	所管課
③-2	クルーズ船誘致事業	県や福井港振興協会と連携して、船社への営業活動を行ってクルーズ船の誘致活動に努めます。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	世界のクルーズ人口が増加するなか、関連自治体や商工・観光団体、業界団体と協働して市内の機運醸成と積極的なクルーズ船の誘致を行うことで、福井港の活性化をはじめ、交流人口の拡大及び地域活力の増進を図るよう、本来なら、シンポジウムを開催する予定でしたが、コロナ禍のため、開催が中止になったため実績はありませんでした。		480 0

4. <基本計画に対する課題と展開(具体的な事業の実績を踏まえて)>

①【商業経営の安定化と魅力ある地元商店街の形成】
・市商工会に助成を行うことで、新規創業支援事業、小規模事業者後継者支援事業等の事業を中心に事業展開し、地域の中小企業や小規模事業者への個別支援や地域経済活性化策の実施を支援しました。また、市内中小企業者に対し、経営基盤の強化及び事業の活性化を促進するため、必要な資金の融資及び借入れに対する利子を補給することにより、中小企業者の負担を軽減し、経営の安定化を図りました。新規創業・後継者対策・経営革新等の促進を重点事業として商工会活動を支援するとともに、引き続き市内中小企業者に対し、経営基盤の強化及び事業の活性化を促進するため、必要な資金の融資及び借入れに対する利子を補給することにより、中小企業者の負担を軽減し、経営の安定化を図ります。
②【地域に根差す産業の支援の充実】
・市内中小企業が行う人材育成に係る経費や新規市場開拓をはじめ、新商品及び技術開発に取り組む中小企業に対し14件の補助を行うことで、販路拡大やものづくりの推進による持続的な経営を成長を促すことができました。地域社会の活力と雇用を支える中小企業を支援するため、各種商工業振興策の展開により、事業者の主体的かつ意欲的な取り組みを支援し、中小企業者の持続的な経営と成長を促します。
③【企業誘致の推進、新規産業の創出支援】
・令和2年度に企業立地の助成金の適用認定した企業は5件であり、前年度に引き続き設備投資等が活発でした。企業の新規誘致や増設について、県企業誘致課をはじめ、関係機関と連携しながら誘致を図るとともに、テクノポート福井以外の産業用地の確保及び企業立地奨励金制度の拡充を検討します。
・令和元年9月に福井港へのクルーズ船の寄港がありましたが、その後、コロナの影響により国内、海外のクルーズ船が運航中止になりました。令和2年冬に国内のクルーズ船は再開されましたが、海外のクルーズ船は運航中止されたままです。国内クルーズ船への営業活動が必要ですが、コロナ禍のため誘致活動のタイミングを見極める状態にあります。また福井港を利用したクルーズ船旅行商品の開発など、福井港の利活用と乗船客の市内誘客を促進します。

5.基本計画に向けた令和3年度から令和6年度間(第2次総合計画前期期間)の具体的な事業等の方向性

No.	事業名	所管課	事業毎効果	今後の方向性
①-1	商業振興対策事業	商工労政課	小さい効果	継続
①-2	商工会活動助成事業	商工労政課	効果あり	継続
①-3	制度融資利用推進事業	商工労政課	効果あり	継続
①-4	マル経融資利子補給事業	商工労政課	効果あり	継続
①-5	中小企業振興資金融資事業	商工労政課	効果あり	継続
②-1	工業振興対策事業	商工労政課	将来的な効果あり	継続
②-2	中小企業振興支援事業	商工労政課	将来的な効果あり	継続
②-3	坂井市産業フェア事業	商工労政課	小さい効果	改善(見直し)
③-1	企業立地促進事業	商工労政課	効果あり	継続
③-2	クルーズ船誘致事業	観光交流課	未着手	継続

令和2年度事業分 坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略政策評価シート

1.<基本構想>

5 地域資源を活かし活力に満ちたまちづくり							
数値目標	現状値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値
製造品出荷額等	2,878億円 (平成30年度)	3,038億円					3,100億円 (令和6年度)
観光客入込客数	523万人 (平成30年度)	336万人					600万人 (令和6年度)

2.<基本計画および方針と基本施策>

5-3 観光の振興							
<p>①【観光資源・地域資源の魅力向上と多様な観光ニーズへの対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県内最大の観光地である東尋坊の魅力をもとめ、観光拠点施設の設置など、エリア全体の再整備を図ります。 ○丸岡城や三国湊、竹田地区などの文化財や地域資源を磨き上げ、観光資源としての有効活用を図り、魅力的で快適な観光地づくりを進めます。 ○ゆりの里公園の利活用を推進するため、定期的なイベントの開催や地場産品を活用した食の提供など新しい魅力を創出し、年間を通じた誘客を図ります。 ○優れたロケーションや四季折々の食材に恵まれた三国温泉の魅力発信に努め、ブランド確立による他の温泉地との差別化を図ります。 ○周辺自治体や関係団体と連携し滞在型観光を促進するほか、豊かな食や四季の彩など地域資源の魅力発信や新たなイベント創出を通じた誘客力強化、教育旅行・学生合宿の誘致など、新しい観光客の取り込みを強化します。 ○古民家や空き家を利活用し、店舗の誘致など新たな賑わい創出を推進します。 ○自然や歴史、文化財など豊かな資源を活かした体験プログラムの造成支援に努め、観光客の満足度向上を目指します。 <p>②【広域交通網の活用推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市外の主要駅や空港などを結ぶ広域交通網を活用し、アクセス時間の短縮など利便性向上を図ります。 ○周辺市町や交通事業者と連携を強化し、利用しやすい地域内交通の整備を進めます。 <p>③【インバウンドの受け入れ体制の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ICT等の最先端システムを導入するなど、外国人旅行者のニーズ・動向を把握しながら適確な情報発信と受け入れ環境の整備を進めます。 ○宿泊業や観光業などの事業者と協力して、外国人旅行者の受け入れ体制の整備を推進します <p>④【観光情報の整理と効果的な発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光情報提供に関するサービスの向上を図るため、PR動画の作成、SNSの活用などインターネットを活用したタイムリーかつ効果的な情報発信を強化します。 ○首都圏への効果的な観光情報発信を行い、本市への誘客に努めます。 ○全国に丸岡城をPRするとともに、日本一短い手紙の館や一筆啓上茶屋とも連携し、桜やそばなどの季節ごとの情報発信を推進します。 <p>⑤【観光地域づくりのための組織形成と人材育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ODMO(※6)等が中心となり、地域一丸となった観光地域づくりや将来に向けての観光担い手の育成、また郷土の魅力の再認識によるシビックプライドの醸成に努めます。 ○観光客の幅広いニーズに応えるために研修会・セミナーなどを積極的に開催し、観光ガイドの育成に努めます。 ○地域の特色ある人材や関係者をつなぐことで、観光客の満足度を高め、交流人口・関係人口の増加を目指し、地域経済の好循環と地域の活性化を図ります。 							
重要業績評価指標 (KPI)	現状値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値
国内宿泊客数	186,707人 (平成29年度)	151,693人					200,000人 (令和6年度)
外国人宿泊客数	4,987人 (平成30年度)	543人					20,000人 (令和6年度)
関連性の高いSDGsの17目標	8.働きがいも経済成長も			9.産業と技術革新の基盤をつくろう			
	11.住み続けられるまちづくりを			12.つくる責任つかう責任			

3.<具体的な事業とその実績>

No.	事業名	事業内容	所管課
①-1	周遊・滞在型観光推進事業	北陸新幹線敦賀延伸開業を見据え、戦略的な二次交通施策の展開や、観光地同士の連携強化など、観光客が満足してエリア内を周遊できるような仕組みづくりに継続して取り組みます。造成した旅行商品は、開業後も継続できるよう磨き上げていきます。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	観光地同士の連携強化においては、本市の東尋坊エリアや三国湊エリアなどの小範囲の連携を強化しつつ、観光地での体験や飲食、お土産販売施設をお得に利用できるデジタルチケット(がけっぷちリゾート)の販売を行い、あわら市を含む広域の周遊を促しました。二次交通事業では、JRや京福バスと共同で実施している直行バス事業の乗降場所に新たに東尋坊を追加するなどの観光客の交通の利便性を図りました。また、昨年度造成した観光地を巡るタクシー商品を販売して誘客を図りました。		6,757
①-2	東尋坊再整備事業	「環境共生」を基本理念に、新しい魅力づくりや集客力アップに向けて、県、市、地元商店街事業者や地元住民と一体となった再整備を推進します。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	観光客の交通利便性向上に向けた市道、県道、駐車場、アクセス広場などのアクセス空間に係る基本設計を行いました。また、エリアマネジメント組織立ち上げ支援を行いました。		52,790
①-3	丸岡観光情報センター管理運営事業	丸岡城を訪れる観光客に対し、丸岡町の観光情報拠点施設として積極的に観光案内、観光PRを実施し、坂井市内の観光周遊を促すとともに、市内の特産品等の販売を行うことで、坂井市の魅力拡大に努めます。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	老朽化に係る施設修繕等については、指定管理者が即対応し、観光客への影響を最小限に抑えています。また、地元住民と協働することで、管理運営事業をスムーズに行うだけでなく、イベントなど他の事業にも良い影響を与えています。		3,441
①-4	三国まちなか観光施設管理運営事業	文化財の保護と地域社会への貢献はもちろんのこと、施設の魅力向上と集客力の強化により、観光地として地域経済の活性化を担う拠点としていきます。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	文化財の保護だけでなく、地域コミュニティの再生と発展のため、帯のまち流しのプロモーション映像の作成や三国祭囃子の子ども教室の開催、レンタサイクルの実施、三国湊観光ガイドの作成・配布等様々な事業に取り組み、地域の関係団体との連携を強め施設の魅力を高めました。		8,075
①-5	竹田の里運営管理事業	ちくちくぼんぼんをはじめとする竹田地区に点在する観光資源の適切な管理運営による磨き上げや、施設連携や竹田の里全体で地域を盛り上げていく体制づくりによる更なる地域の魅力向上を図っていきます。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	竹田の里全体で地域を盛り上げていくために、夏にはホテル観賞ツアーやどろんこ祭り、冬にはスノーパークの開設など様々なイベントやプログラム事業によって、一年を通して竹田地区に人が訪れるような仕掛けに取り組みました。		38,642
①-6	ゆりの里公園管理運営事業(体験交流型イベントの開催)	観光客と地域住民が交流できるイベントの開催や、地域資源を活用した体験型農業の観光メニューを揃えるなど、年間を通じた集客力の向上に努めます。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	公園に隣接するいちご農園の開業に合わせ直売所での販売やレストランでのメニュー開発など農業者と各施設が連携しながら、集客力の強化を図りました。		2,000
①-7	春江ゆりの里フラワーファームづくり事業	冬季を含め年間を通して花等が楽しめる環境を整備し、観光誘客とゆりの里公園の活性化を図ります。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	ゆりの開花期である6月以外にも開花調整したゆり3,500株を圃場で栽培・展示、ゆり以外の花6,000株をプランターにて展示、地域の住民と連携し、バラ園の整備や花壇の整備にも取り組みました。また、冬季はライトアップやイルミネーションの取り組みとあわせ花に見立てたペットボトル9,000本を圃場に展示しました。		4,200

No.	事業名	事業内容	所管課
①-8	ゆあぼ〜と管理運営	三国温泉ゆあぼ〜とを適切に管理運営し、温泉施設として観光客や市民に対し憩いの場を提供するとともに、三国の食や自然景観をPRする観光施設としても寄与していきます。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	施設の根幹部分となる給湯ポンプ等の老朽化があったため、交換工事を行いました。観光客や市民の憩いの場を提供し、安心安全に利用してもらうための維持管理を行いました。		42,805
①-9	温泉施設整備基金	市の財政状況を踏まえた上で、できる限り安定的な財源となるよう確実有利な方法により運用を行います。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	基金利子の積み立ておよび基金の一部を三国温泉4号井の送湯ポンプの取り換えおよび周辺配管の修繕工事に充てました。		4
①-10	観光事務事業	市が参加する広域観光組織や、「丸岡城桜まつり」「三国湊力二まつり」など観光団体等が実施する事業に対して、その経費の一部を負担することにより、各観光団体との連携を強めながら、本市の振興を図ります。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	いくつかの行事はコロナ禍のため中止となりましたが、丸岡城のぼんぼりの点灯や海開きの開催、観光地のボランティアガイドの運営など、コロナ禍にあってもできることに対する支援を行い、各団体との連携を図りました。		3,744
①-11	郷土芸能振興事業	三国祭の今後を考え、人形師の育成や山車曳き手、お囃子の人材など若者を育成する取り組みを推進します。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	三国祭の保存継承を目的とした山車制作事業補助金を交付し、山車制作の支援を行いました。		6,601
①-12	丸岡城桜まつり事業	「丸岡城桜まつり」の開催を支援し、日本さくら名所100選に選定されている「丸岡城の桜」を観光資源とし、全国からの観光客誘致と坂井市のPRを図るとともに、坂井市内の周遊観光を促します。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	コロナ禍のため、イベントは中止となりましたが、ぼんぼり点灯やライトアップの実施を行い、それらの事業に対する支援を行いました。		600
①-13	三国花火大会	有料観覧席の販売等での自主財源の確保に努め、将来的に三国花火大会が継続していける体制づくりを強化します。また、安全で安心はもとより、観覧者のマナー向上を訴え続けクリーンな花火大会を目指します。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	コロナ禍のため、イベントは中止となりましたが、来年度の開催に向け実行委員会にて検討を重ねました。		0
①-14	三国湊力二まつり	越前がに漁の解禁に合わせて開催することで、越前がにはもちろん、産地としての三国湊をアピールし、販売促進と観光誘客に寄与します。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	開催に向け準備しましたが、コロナウイルスの感染が拡大したため、来場者の安全を考え中止しました。		0
①-15	自然環境保全用地管理事業	越前加賀海岸国定公園に指定されている、三国地区内の海岸線の優れた自然環境の保全を図ります。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	三国地区の観光地及び海岸線の良好な景観と観光客の安全を保つために、自然環境保全用地の草刈業務や廃棄物の処理業務を委託し、地権者へ借上料を支払うなど、適切な維持管理を行いました。		12,821

No.	事業名	事業内容	所管課
①-16	観光施設維持管理事業	市民及び観光客が安全で快適に利用できるよう、市内観光施設の適切な維持管理を図ります。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	東尋坊等市内の観光施設の景観と安全を保つために、草刈業務の委託や観光地の公衆トイレ清掃、老朽化した施設等の修繕等を行いました。		47,906 44,054
①-17	海浜自然公園維持管理	坂井市海浜自然公園を適切に管理運営することにより、市民が自然に親しむ場を提供するとともに、野外におけるレクリエーション活動等の振興を図ります。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	坂井市海浜自然公園では、夏期シーズンにおけるバーベキュー場の利用等の野外レクリエーションの提供を行いました。また、市民が自然と快適に安全に触れ合えるよう、自然環境の保全に努めました。		18,028 14,600
①-18	三国サンセットビーチ駐車場管理事業	市民及び観光客に対して快適で安全に利用できるよう、三国サンセットビーチ駐車場の適切な維持管理を行います。特に海水浴シーズンは駐車場を有料とし、自主財源の確保を目指します。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	海水浴シーズンに駐車場を有料化、徴収業務を業者に委託し、自主財源の確保に努めました。		2,462 2,425
②-1	道の駅管理運営事業	道の駅みくに及びさかいの施設修繕及び適正な維持管理を実施します。	建設課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	道の駅みくに及び道の駅さかいの適正な維持管理に努めました。また、県内道の駅で開催した「ふくい道の駅ぐるっとスタンプラリー」に参画し、利用が増える取り組みを実施しました。		10,095 9,177
③-1	越前加賀インバウンド推進事業	4市1町(あわら市、勝山市、坂井市、永平寺町、加賀市)の観光資源を結び付け、魅力の向上を図りながら、広域的旅行ルートを作成し、東アジアや東南アジアなど海外に対して滞在型観光誘客を推進します。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	新型コロナウイルスの影響により外国人観光客の来訪が見込めず、誘客等の事業を一部中止しましたが、観光案内所スタッフや旅館従業員を対象とした訪日外国人接客セミナーを開催するなど、現在の情勢で実施可能な受け入れ体制の整備を推進しました。		3,862 3,862
④-1	魅力発信プロジェクトまちの魅力体感事業(効果的な観光情報の発信)	様々なSNSや広報媒体を使って、ターゲットやコンセプトに即した情報発信に努めます。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	シティセールス推進事業と連携し、SNSを活用した情報発信や、観光情報アプリなどを活用し、観光客の利便性を高めました。		5,815 2,816
④-2	観光ビジョン戦略事業(観光情報の発信)	観光ビジョン戦略基本計画に基づき、新たな観光地域づくりを担う団体(DMO)等と連携しながら、観光資源の磨き上げや、マーケティングやマネジメントのノウハウを生かした効果的なプロモーションを推進します。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	坂井市観光ビジョン戦略事業業務委託(その1)として、坂井市観光連盟及びDMOさかい観光局に情報発信やマーケティング等に関する業務を委託し、各事業に取り組みました。		12,049 10,333
④-3	東尋坊観光交流センター管理運営事業	東尋坊再整備に合わせ、観光案内所としての機能の充実や、観光動態に関するデータ等を基にしたサービス向上を目指します。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	サービスの向上と観光客の満足度向上のため、東尋坊だけでなく、坂井市全体の観光案内所として情報提供を行い、観光アンケートの実施による観光動態の調査も行いました。		7,662 7,657

No.	事業名	事業内容	所管課
⑤-1	観光ビジョン戦略事業（観光を担う組織づくりと人材育成）	観光ビジョン戦略基本計画に基づき、新たな観光地域づくりを担う団体（DMO）等と連携しながら、観光地、組織及び市民が一丸となって観光客の受け入れ体制を整えるとともに、研修会の開催を通して観光ボランティアガイド等の育成にも努めます。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算（千円）
	坂井市観光ビジョン戦略事業業務委託（その2）として、DMOさかい観光局に組織づくりや人材育成に関する業務を委託し、各事業に取り組みました。		4,680
No.	事業名	事業内容	所管課
⑤-2	観光協会助成事業	明確な経営コンセプトに基づいた戦略のもと、理想的な観光地域づくりを展開していくためのDMOを設立し、組織統合を目指す一方で、各団体が行ってきた事業の継承と、効果的かつ効率的な観光事業の展開を推進します。	観光交流課
	主な取り組み実績		予算（千円）
	令和2年10月をもって坂井市観光連盟、三国観光協会および丸岡観光協会をDMOさかい観光局に統合し、補助金を交付し観光案内所としての機能維持や組織運営のための人件費や施設管理の支援を行いました。		26,641

4. 基本計画に対する課題と展開（具体的な事業の実績を踏まえて）>

①【観光資源・地域資源の魅力向上と多様な観光ニーズへの対応】
<ul style="list-style-type: none"> 東尋坊再整備事業につきましては、東尋坊再整備基本計画に基づき駐車場の一元化等の基本設計を行いました。また、東尋坊まちづくり株式会社の上昇を支援することで、地元住民の機運醸成を行いました。北陸新幹線敦賀延伸開業までに福井県にとってメインの観光誘客拠点となるよう、拠点施設の整備や散策路の整備、空き店舗対策を強力に進めていきます。丸岡城については、丸岡城周辺整備基本計画策定委員会において、地元住民、有識者等の意見を聞きながら、丸岡城周辺整備基本計画を策定し再整備を進めます。その他の観光施設については、維持管理の対応に追われるような状況であり、業者を有効活用できる仕組みを考える必要があります。各種観光イベントに関してはコロナ禍により中止が相次ぎました。施設の維持管理については、業者の活用とともに、観光地の景観を損なわないような修繕の方法を考えていきます。 ゆりの里でも新型コロナウイルスの影響により各種イベントは中止を余儀なくされたものの、新しい生活様式の中で、感染対策や感染に対する注意喚起を十分に行いながら、可能な限り公園を楽しんでいただけるよう、花の周年開花や夜のライトアップを実施しました。今後は農業用水を感じられる新たな遊具やさらには、令和2年度より収穫の始まったいちごや令和3年度から収穫のはじまるぶどうの生産農家との連携を強化しながら、県内外からの誘客を図っていきます。
②【広域交通網の活用推進】
<ul style="list-style-type: none"> 道の駅みくに及び道の駅さかいの適正な維持管理に努めていますが、道の駅みくにについては、東尋坊や海水浴場などへの交通路に位置しており、隣接施設であるふれあいパーク三里浜も含め、観光を重視した運営の検討が必要である。また、道の駅さかいについては、隣接する施設地域交流センターいねすとあわせた指定管理などを検討し、事務の効率性をさらに向上させることが必要です。
③【インバウンドの受け入れ体制の整備】
<ul style="list-style-type: none"> コロナ終息後のインバウンド市場回復に向け、受け入れ態勢の整備を行いました。今後は課題とされている地域事業者のインバウンドに対する意識向上等の受け入れ体制整備のため、広域的に取り組むナビゲーションアプリやデジタル情報スタンドによる情報発信や観光ガイド・コンシェルジュ育成研修、セールスコール開催等を行っていきます。
④、⑤【観光情報の整理と効果的な発信、観光地域づくりのための組織形成と人材育成】
<ul style="list-style-type: none"> DMOさかい観光局と連携し、情報発信及びマーケティングを行いました。これらの結果をもとに収益性の高い事業に取り組めるよう、継続した連携が必要です。また人材育成と自立経営に向けて事業に取り組んでいけるよう、支援について検討していきます。

5. 基本計画に向けた令和3年度から令和6年度間（第2次総合計画前期期間）の具体的な事業等の方向性

No.	事業名	所管課	事業毎効果	今後の方向性
①-1	周遊・滞在型観光推進事業	観光交流課	将来的な効果あり	継続
①-2	東尋坊再整備事業	観光交流課	将来的な効果あり	継続
①-3	丸岡観光情報センター管理運営事業	観光交流課	小さい効果	継続
①-4	三国まちなか観光施設管理運営事業	観光交流課	小さい効果	継続
①-5	竹田の里運営管理事業	観光交流課	小さい効果	継続
①-6	ゆりの里公園管理運営事業(体験交流型イベントの開催)	農業振興課	将来的な効果あり	継続
①-7	春江ゆりの里フラワーファームづくり事業	農業振興課	将来的な効果あり	継続
①-8	ゆあぼ〜と管理運営	観光交流課	効果あり	継続
①-9	温泉施設整備基金	観光交流課	効果あり	継続
①-10	観光事務事業	観光交流課	将来的な効果あり	継続
①-11	郷土芸能振興事業	観光交流課	効果あり	継続
①-12	丸岡城桜まつり事業	観光交流課	将来的な効果あり	継続
①-13	三国花火大会	観光交流課	未着手	継続
①-14	三国湊カニまつり	観光交流課	未着手	継続
①-15	自然環境保全用地管理事業	観光交流課	小さい効果	継続
①-16	観光施設維持管理事業	観光交流課	効果あり	継続
①-17	海浜自然公園維持管理	観光交流課	効果あり	継続

①-18	三国サンセットビーチ駐車場管理事業	観光交流課	小さい効果	継続
②-1	道の駅管理運営事業	建設課	小さい効果	改善(見直し)
③-1	越前加賀インバウンド推進事業	観光交流課	将来的な効果あり	継続
④-1	魅力発信プロジェクトまちの魅力体感事業(効果的な観光情報の発信)	観光交流課	将来的な効果あり	継続
④-2	観光ビジョン戦略事業(観光情報の発信)	観光交流課	効果あり	継続
④-3	東尋坊観光交流センター管理運営事業	観光交流課	小さい効果	完了
⑤-1	観光ビジョン戦略事業(観光を担う組織づくりと人材育成)	観光交流課	効果あり	継続
⑤-2	観光協会助成事業	観光交流課	効果あり	完了

令和2年度事業分 坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略政策評価シート

1.<基本構想>

5 地域資源を活かし活力に満ちたまちづくり							
数値目標	現状値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値
製造品出荷額等	2,878億円 (平成30年度)	3,038億円					3,100億円 (令和6年度)
観光客入込客数	523万人 (平成30年度)	336万人					600万人 (令和6年度)

2.<基本計画および方針と基本施策>

5-4 働く環境の充実							
<p>①【雇用・就労機会の確保と労働環境の充実】</p> <p>○労働者の就労機会の確保、定着・雇用の安定を図るため、福井労働局や県及び関係機関などとの連携を強化しながら雇用支援策を推進します。</p> <p>○若い世代が希望する職場で働けるよう就労機会の創出に取り組むとともに、U・I・Jターン就職の促進を図ります。</p> <p>○職業相談や離職者・転職希望者を対象とした相談会を開催し、安定的に働ける就労の場の確保を推進します。</p> <p>○公共職業安定所と連携し、子育て中の女性のための職業支援や子育て支援セミナー開催などの情報を発信し、働く女性に対する雇用対策を推進します。</p> <p>○高齢者の就労機会の確保を図るとともに、生きがいづくりや地域社会への参画についても支援します。</p> <p>②【多様な人材の確保や柔軟な働き方の実現】</p> <p>○人手不足分野における人材確保に向けて、中小企業の生産性の向上と働き方改革の取り組みを支援します。</p> <p>○市内企業の外国人労働者受け入れ体制の整備を支援します。</p> <p>○市商工会などの関係団体、事業者と連携し、新規創業や6次産業化など市内産業の高度化・魅力向上の取り組みを推進し、多様で魅力的な就労の場の創出、人材確保の円滑化に繋がります。</p> <p>○ライフスタイルや制約に応じた多様な働き方の実現に取り組むため、働き方に関する意識改革を推進します。</p>							
重要業績評価指標 (KPI)	現状値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値
インターンシップ受け入れ企業数	12社 (平成30年度)	0社					15社 (令和6年度)
坂井市シルバー人材センター登録者数	1,095人 (平成30年度)	1,046人					1,350人 (令和6年度)
給与収入者数 (60歳以上)	11,474人 (平成30年度)	12,109人					12,500人 (令和6年度)
関連性の高いSDGsの17目標	5.ジェンダー平等を実現しよう			8.働きがいも経済成長も			
	9.産業と技術革新の基盤をつくろう						

3.<具体的な事業とその実績>

No.	事業名	事業内容	所管課
①-1	労働事務事業 (雇用・労働環境の改善と就労支援の強化)	福井労働局やハローワーク三国をはじめ県等と連携・協力を強化しつつ、それぞれの果たすべき役割を認識しながら、雇用・労働環境の改善と就労支援の強化を図っていきます。	商工労政課
	主な取り組み実績		予算 (千円) 決算 (千円)
	福井労働局と締結した「雇用対策協定」に基づき、ハローワーク三国と年間3回の意見交換を行うとともにハローワーク三国において市リーフレットを活用した就職支援相談や新規高卒予定者を対象としたWebでの企業説明会を実施しました。		202 159
No.	事業名	事業内容	所管課
①-2	イクボス推進事業 (再掲)	市内企業に対し、仕事と生活の両立を考え、個人の人生の幸せと企業の業績アップを目指す上司 (イクボス) の推進・普及を図り、働き方改革や女性の活躍を推進します。	総務課 (男女共同参画推進室)
	主な取り組み実績		予算 (千円) 決算 (千円)
	ポストコロナ時代を生き抜くこれからの働き方を考える機会として、講演会やトークセッションなどを盛り込んだイベントの開催や、イクボス推進企業ネットワークを立ち上げて定期的に講義やグループワークを3回実施した。イクボスに関する考え方が浸透し、業務効率化への具体的な行動に繋がっている事例が参加企業に見受けられる。		1,512 1,266

No.	事業名	事業内容	所管課
①-3	UIJターン雇用促進事業	行政としてのネットワークを活かし福井労働局・ハローワーク三国・県等と連携・協力し、県内外の大学内での説明会参加や県外での企業PR事業等、より求職者に効果的な事業を実施していきます。	商工労政課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	新型コロナウイルスの影響によりセミナー等が中止になり、対象となる申請がありませんでした。		0
①-4	キャリアアップ支援事業	今後もより一層の周知に努め、坂井市に居住している労働者の安定した雇用を確保するために継続して支援してまいります。	商工労政課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	市内居住の非正規労働者8名を正規雇用に転換した3社に対して助成を行い、労働者の安定した雇用環境の確保に努めました。		2,000
①-5	新規就農者定住促進支援事業(再掲)	就農研修時や就農初期の新規就農者(市外出身)の、生活基盤確保や早期の経営安定化を図ります。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	令和2年度に新たに認定新規就農者になった方はいみせんでしたが、15名が新規就農者定住促進支援事業を活用しました。市外出身の新規就農予定者の就農初期の生活確保基盤や早期経営安定化に要する経費について支援し、市内定住を促進することができました。		8,552
①-6	農業次世代人材投資事業(再掲)	後継者及び新規就農者を確保するため、経営の不安定な初期段階の青年就農者を継続的に支援します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	令和2年度に新たに認定新規就農者になった方はいみせんでしたが、16名が農業次世代人材投資事業を活用しました。農業次世代人材投資資金を受給しながら営農に取り組む新規就農者に対し、定期的な圃場巡回指導により就農定着を推進することができました。		24,250
①-7	新規就農サポート事業(再掲)	就農初期の生活基盤が不安定な新規就農者の早期の経営を図り、農業経営に必要な様々な負担を軽減します。	農業振興課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	国の補助額に準拠した補助額を助成することで、高齢社会に対応した長期安定的な経営を支援しました。		19,389
①-8	シルバー人材センター事業	高齢者等の雇用の安定等に関する法律第5条の規定に基づく、国及び地方公共団体が担うべき公共性の高い、高齢者等の雇用機会の確保を図っていることから、国が示す基準に照らし継続して行っています。	商工労政課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	国の補助額に準拠した補助額を助成することで、高齢社会に対応した長期安定的な経営を支援しました。		19,389
②-1	労働事務事業(就労支援の強化)	福井労働局やハローワーク三国をはじめ県等と連携・協力し、人手不足分野における人材確保に向けて就労支援の強化を図っていきます。	商工労政課
	主な取り組み実績		予算(千円)
	福井労働局と締結した「雇用対策協定」に基づき、ハローワーク三国と年間3回の意見交換を行うとともにハローワーク三国において市リーフレットを活用した就職支援相談や新規高卒予定者を対象としたWebでの企業説明会を実施しました。		202

4.<基本計画に対する課題と展開（具体的な事業の実績を踏まえて）>

①、②【雇用・就労機会の確保と労働環境の充実、多様な人材の確保や柔軟な働き方の実現】

・新型コロナウイルス感染症の影響により雇用情勢は厳しい状況にあるなか、県内の有効求人倍率は他県と比較して高水準で推移しているものの、各産業分野において、就労を希望する「労働供給（求職者）」と企業が求める「労働需要（求人者）」の間にミスマッチが生じ、人材不足が問題が深刻化しています。県外に在住している若年者等の本市への定住促進と、市内企業が求める優秀な人材の確保を促進するため、福井労働局と締結した「雇用対策協定」に基づき、ハローワーク三国と年間3回の意見交換を行うとともにハローワーク三国において市リーフレットを活用した就職支援相談や新規高卒予定者を対象としたWebでの企業説明会を実施しました。労働者の就労機会の確保、定着・雇用の安定を図るため、福井労働局と締結した「雇用対策協定」に基づく事業計画を着実に実施するとともに、労働関係機関と連携を強化し、社会情勢が目まぐるしく変化するなか、「労働供給（求職者）」と「労働需要（求人者）」それぞれに目を向けたセミナーや相談会を引き続き開催します。

・新規就農に当たり、市外から移住してくる新規就農者は、移動に係る費用や住宅の確保等、市内出身者と比べより大きな出費がある。住宅の確保に関しては空き家の賃貸に対して支援をすることで住宅費の負担軽減と市内定住の促進を行っています。また少額の備品であっても一人あたり約100万円の投資が必要であり、非農家出身者による新規就農には大きなハードルがあります。さらに就農開始直後における所得は200万円未満のケースが多く、一定水準の生活を続けることや農作物の生産の失敗等のリスクを考慮すると、新規就農者自身の所得だけでは、安定した経営を行うことが難しい状況です。大半の新規就農者が就農開始5年後にようやく、市の認定新規就農者の要件である250万円の所得に到達する状況であり、3～5年間は経営安定化のためのサポートが必要であり、今後も新規就農者に対し、就農研修時や就農初期における生活基盤確保や早期経営安定のための支援を行うことは重要です。

・「イクボス宣言企業」事業所数については増加傾向にありますが、イクボス推進事業では参加企業の固定化がみられるため、新規企業を巻き込みながらの事業展開が課題となります。ワーク・ライフ・バランスの実現に取り組む企業等と協働し、働きやすい職場環境の充実につながる「イクボス」の推進に取り組めます。また新規企業の参加を促すためのアプローチを検討していきます。

5.基本計画に向けた令和3年度から令和6年度間（第2次総合計画前期期間）の具体的な事業等の方向性

No.	事業名	所管課	事業毎効果	今後の方向性
①-1	労働事務事業(雇用・労働環境の改善と就労支援の強化)	商工労政課	将来的な効果あり	継続
①-2	イクボス推進事業(再掲)	総務課 (男女共同参画推進室)	将来的な効果あり	改善(見直し)
①-3	UIJターン雇用促進事業	商工労政課	小さい効果	継続
①-4	キャリアアップ支援事業	商工労政課	効果あり	継続
①-5	新規就農者定住促進支援事業(再掲)	農業振興課	将来的な効果あり	継続
①-6	農業次世代人材投資事業(再掲)	農業振興課	将来的な効果あり	継続
①-7	新規就農サポート事業(再掲)	農業振興課	将来的な効果あり	継続
①-8	シルバー人材センター事業	商工労政課	効果あり	継続
②-1	労働事務事業(就労支援の強化)	商工労政課	将来的な効果あり	継続

令和2年度事業分 坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略政策評価シート

1.<基本構想>

6 安全で快適な暮らしを支えるまちづくり							
数値目標	現状値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値
人口集中地区の人口密度	3,934人/㎢ (平成27年度)	3,934人/㎢ (平成27年度)					4,000人/㎢ (令和6年度)

2.<基本計画および方針と基本施策>

6-1 災害に強いまちづくりの推進							
<p>①【治山・治水対策による災害の未然防止】</p> <p>○水源の涵養や土砂災害を防止する機能をもつ森林の適正な管理により、雨水の急速な流下を抑え、土砂崩れや水害等の発生防止を推進します。</p> <p>○梅雨時期や台風、ゲリラ豪雨などの大雨により、市内各所、特に市街地での浸水が見られることから、河川や都市排水等の改修を推進します。</p> <p>②【総合的かつ計画的な防災・減災対策の推進】</p> <p>○地域防災計画に基づき災害対策を進めるとともに「自助」「共助」「公助」の考え方を基本とした総合的な防災・減災対策の検証と環境の整備を推進します。</p> <p>○災害時に迅速かつ確に対応できるよう、社会情勢に対応した地域防災計画の見直しと、行政機能の継続に向けた危機管理体制の充実強化に努めます。</p> <p>○災害時の廃棄物処理について、迅速かつ適正な処理ができるよう対策を講じます。</p> <p>○各家庭や事業所での災害備蓄を基本として、食料や生活必需品などを計画的に整備します。</p> <p>③【災害に強い市民の育成と防災機能の強化】</p> <p>○市民の防災意識の向上のため、地域や学校、企業などへの意識啓発、災害の知識や発災時の判断・行動に関する教育を実施するとともに、それぞれの状況に応じた避難行動開始などに繋がるよう、的確に情報を発信します。</p> <p>○災害に的確に対応できるよう嶺北消防組合や医療機関と連携し、消防力及び救急救助体制の充実強化を図ります。</p> <p>○高齢者、障がいのある人、外国人等は災害時に大きな影響を受けやすいことから、情報提供や避難において特に配慮した対策を推進します。</p> <p>○事業者と連携し、電気、上下水道、ガス、道路、橋梁、通信設備などライフライン機能の強化に努めます。</p> <p>④【地域コミュニティによる安全・安心構築】</p> <p>○地震や津波、風水害、雪害など災害時の応急対策活動が円滑に実施されるよう、地域防災体制の確立を図ります。</p> <p>○自主防災組織や坂井市防災士の会など地域における防災リーダーの育成を図ります。</p> <p>⑤【国民保護対策の充実】</p> <p>○武力攻撃や大規模テロなどが発生した場合、市民の生命、財産を保護し、被害を最小限にとどめることができるよう国や関係機関などと協力し迅速に対応します。</p>							
重要業績評価指標 (KPI)	現状値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値
自主防災組織結成地区数	281地区 (平成30年度)	291地区 (令和2年度)					440地区 (計画期間内)
坂井市防災訓練参加人数	18,197人 (平成30年度)	430人 (令和2年度)					25,000人 (令和6年度)
関連性の高いSDGsの17目標	11.住み続けられるまちづくりを			13.気候変動に具体的な対策を			

3.<具体的な事業とその実績>

No.	事業名	事業内容	所管課	
①-1	森林整備事業（多面的機能林における森林の整備）	森林を適正に管理することにより、土砂災害等の発生を抑制します。	林業水産振興課	
	主な取り組み実績		予算（千円）	決算（千円）
	森林の期待される機能に応じて森林の間伐や枝打ち、下草刈りを実施しました。間伐、下草刈りをする事で、樹木の生長を促進し地盤の強化にもつながりました。		7,900	7,597

No.	事業名	事業内容	所管課
	河川事務事業	河川管理施設の適正な維持管理を実施します。	建設課
①-2	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	機部川及び片川ポンプ場の管理、大谷川や六呂瀬川等の浚渫等を行うことにより河川管理施設等の維持管理が計画的に図られました。また、地域をつなぐ河川環境づくり推進事業補助金を活用し、市内の河川環境美化並びに河川における自然環境及び生活環境の健全な維持を図ることを目的として(県が管理する河川に限る。)の河川堤防草刈、清掃活動等に対し11団体に補助金を交付しました。		15,804 14,671
No.	事業名	事業内容	所管課
②-1	防災システム整備事業(総合防災システムの構築)	有事における災害対策本部の円滑かつ迅速な対応を進めるため、坂井市総合防災システムを構築します。	安全対策課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	災害対策本部の的確かつ迅速な運営のため、総合防災情報システムを整備しました。また、庁舎整備に伴い各種防災システムの移設を行いました。		81,300 82,199
No.	事業名	事業内容	所管課
②-2	防災事業(防災計画の整備、運用)	漁地域防災計画について、災害の教訓や防災対策の進展を踏まえ内容を見直すと共に、国土強靱化地域計画の策定を行います。	安全対策課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	大規模自然災害等が起っても機能不全に陥らず、いつまでも元気であり続ける「強靱な地域」をつくりあげることが目的として、国土強靱化地域計画を策定しました。		196 21
No.	事業名	事業内容	所管課
②-3	防災事業(防災・減災普及事業の促進)	「自らの身の安全は、自らが守る」ことが防災の基本であることから、市民に対し非常持出品備蓄を行うよう普及啓発します。また、大規模災害時に、市民の生命、身体等を保護するため、食料や生活必需品などを計画的に整備していきます。	安全対策課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、マスク、アルコール消毒液等を購入し、公共施設等に配布しました。また、風水害等に備え、非常用空気電池等の避難所に必要な物資を整備しました。		32,799 32,572
No.	事業名	事業内容	所管課
②-4	一般廃棄物収集処理事業(災害廃棄物対策の推進)	災害発生時の廃棄物処理について、適正かつ迅速な処理を進めるため、災害発生時の対応や災害廃棄物の仮置き場の設定等、具体的な対応について検討していきます。	環境推進課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	自然災害が発生した際、災害廃棄物の処理を速やかに進めていくため、災害廃棄物処理マニュアルを作成しました。		1,079,486 1,065,351
No.	事業名	事業内容	所管課
③-1	防災事業(地域防災力の充実強化)	防災に関する講座や研修会等を積極的に開催し、防災意識及び地域防災力の向上に取り組みます。	安全対策課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	地域への防災に関する出前講座を35回実施しました。延べ1,323人が受講しています。加えて、4地区及び職員対象に避難所開設運営訓練を実施し、430人が参加しました。		300 110
No.	事業名	事業内容	所管課
③-2	防災システム整備事業(情報伝達機器の維持管理)	災害時や緊急時における地域住民への情報伝達が迅速かつ適正に行えるよう情報伝達機器の維持管理を行います。	安全対策課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	有事や大規模災害に備え、住民にいち早く情報を伝達するため、通信システムの運用・保守を行いました。		23,379 21,395
No.	事業名	事業内容	所管課
③-3	嶺北消防組合負担金	嶺北消防組合の事業内容を確認し、救急、防火、迅速な消火等につなげます。	安全対策課
	主な取り組み実績		予算(千円) 決算(千円)
	消防組合に対し、火災、災害等に迅速かつ的確に対応できる体制を整えるため、負担金を支出し、装備と施設の高度化を図りました。		1,451,564 1,449,254

No.	事業名	事業内容	所管課
③-4	防災事業（災害時要配慮者への情報伝達手段の普及促進）	高齢者や障がいのある人に、音声一斉配信サービスや防災アプリ、逃げなげコールなどの推進を図ります。外国人には、外国人向け災害時情報提供アプリ「Safety tips」などの活用を推進します。	安全対策課
	主な取り組み実績		予算（千円）
	防災行政無線、防災行政メール等の防災行政情報発信ツール及び防災アプリのチラシを作成し、災害時要配慮者等への情報伝達手段の普及促進を図りました。		166
No.	事業名	事業内容	所管課
③-5	災害時要援護者支援事業（再掲）	災害時または普段の生活において近隣住民の互助による支援体制を確立し、要援護者が安心して暮らすことができる地域づくりを目的に発災時において当該制度が有効に運用されるよう周知・訓練への活用を推進します。	社会福祉課
	主な取り組み実績		予算（千円）
	災害時要援護者として更新されている方の登録台帳を民生委員や区長に配布を行い、情報の共有を行いました。台帳未登録者に対しては、広報紙で事業の周知を図る他、民生委員から登録勧奨の声かけを行いました。また、この事業についての理解を深めるため、地区の介護関係者に説明を行いました。併せて、登録台帳を見守り活動や福祉マップづくりに活用して、平常時からの有事の備えを行いました。		45
No.	事業名	事業内容	所管課
③-6	消防施設事務事業	事業内容を確認し、適正な消火栓の維持・確保に努めます。	安全対策課
	主な取り組み実績		予算（千円）
	火災時の消防活動に必要な費用を適正に支出し、消防水利の充実・強化を図りました。		52,991
No.	事業名	事業内容	所管課
③-7	石油貯蔵施設立地対策等交付金	事業計画に基づいて道路整備を図り、石油貯蔵施設の設置を円滑に行います。	建設課
	主な取り組み実績		予算（千円）
	石油貯蔵施設に近い三国町黒目地区等の避難経路となる市道浜四郷18号線の道路改築を行い、災害における避難路の安全を図るため、測量設計業務を実施しました。		36,300
No.	事業名	事業内容	所管課
④-1	防災事業（自主防災組織の育成）	自主防災組織が購入する防災資機材の購入経費に対して補助金を交付し、自主防災組織の育成と円滑な防災活動を推進します。	安全対策課
	主な取り組み実績		予算（千円）
	52組織に対して補助金を交付しました。今後も自主防災組織の重要性・必要性を理解いただき、組織の育成を図ります。		3,500
No.	事業名	事業内容	所管課
④-2	防災事業（地域防災リーダーの育成）	地域における防災リーダーの育成を図ります。	安全対策課
	主な取り組み実績		予算（千円）
	コロナ禍により地域に対する研修会は開催できませんでしたが、防災士の会に委託し、避難所運営マニュアルを作成しました。マニュアル作成を通して、防災士の防災リーダーとしての育成を図りました。今後はマニュアルを活用して、地域の防災リーダーの育成を図ります。		1,620
No.	事業名	事業内容	所管課
⑤-1	防災事業（国民保護計画の整備、運用）	国民保護措置に係る研究成果を踏まえ、国民保護協議会を開催し計画変更を行います。	安全対策課
	主な取り組み実績		予算（千円）
	国民保護協議会を開催するような重要案件はありませんでした		0

4. <基本計画に対する課題と展開（具体的な事業の実績を踏まえて）>

- ①【治山・治水対策による災害の未然防止】
- ・森林の間伐や枝打ち、下草刈り等の適正な森林管理を実施することで、森林樹木の生長が促進され地盤強化に繋がるため、災害に強い森林の形成を推進することができました。現在は丸岡地区中心で森林整備事業が実施されているが、今後は三国地区においても森林整備の促進を行っていきます。
 - ・近年の豪雨等により、河川氾濫等の大規模な浸水被害等が全国各地で相次ぐ中、市の管理する河川等の維持管理が今後重要となってくるため、計画的に浚渫などを行い、河道の有する流下能力を最大級に活かし、治水効果を保持させる必要があります。河川環境の維持向上を図るため、河川の適正な利用及び正常な機能の維持等を総合的に進め、水害等の発生防止を推進して行きます。
- ②【総合的かつ計画的な防災・減災対策の推進】
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として物資の購入を行い、公共施設等に配布しました。また、風水害等に備え、感染症の感染拡大防止対策として避難所に必要な物資を整備するとともに、感染リスクに備えた避難所運営マニュアル・レイアウトを作成しました。今後も必要に応じて避難所に必要な物資を整備します。
- ③【災害に強い市民の育成と防災機能の強化】
- ・市防災訓練については、新型コロナウイルス感染対策のため、一時避難訓練・安否確認訓練は中止しましたが、「家族防災会議の日」として「感染リスクに備えた避難行動」について周知、避難所開設運営訓練を実施したことで、住民の防災意識の向上を図ることができました。また、4地区及び職員対象に感染対策に伴う避難所開設運営訓練を実施し、430人が参加しました。感染対策用の資機材の設置方法等について確認を行いました。なお、地域への防災に関する出前講座を35回実施しました。延べ1,323人が受講しています。
 - ・新型コロナウイルス感染症の状況をみながら、効果的で実効性の高い訓練、講座を実施して行きます。
 - ・平常時からの災害に対する備えとして、登録台帳を見守り活動や福祉マップづくりに活用しました。未登録者に対して、広報紙での事業周知や民生委員から登録勧奨の声かけを行いました。今後も支援を必要とする方が一人でも多く登録し、災害時に支援を受けられるようにすることが必要です。台帳登録をしない理由等を把握し、民生委員・ケアマネージャー・障害者相談専門員からの登録勧奨の声かけを行い、郵送による登録勧奨も行い、登録を促します。併せて対象者の見直しを行いながら、支援を必要とする方が災害時に支援を受けられるように努めます。発災時にこの制度が有効に運用されるよう、制度周知や防災訓練などに合わせたアピールを推進して行きます。
 - ・石油貯蔵施設立地対策等交付金事業年次計画により、令和2年度から7年度は浜四郷18号線の道路改良事業を実施して行きます。
- ④【地域コミュニティによる安全・安心の構築】
- ・自主防災組織は累計291区で結成率は66.3%となっています。また昨年度は52組織に対し、防災教材購入に対する補助金を交付することで、自主防災の機能向上につなげました。防災意識の向上のためには、地域団体や自主防災組織などと連携することで講座や訓練回数を増やし、地道に周知していく必要があります。自主防災組織については、未結成の地区もあるため、重要性・必要性を理解いただき組織結成に努めます。

5.基本計画に向けた令和3年度から令和6年度間（第2次総合計画前期期間）の具体的な事業等の方向性

No.	事業名	所管課	事業毎効果	今後の方向性
①-1	森林整備事業(多面的機能林における森林の整備)	林業水産振興課	効果あり	継続
①-2	河川事務事業	建設課	効果あり	継続
②-1	防災システム整備事業(総合防災システムの構築)	安全対策課	将来的な効果あり	完了
②-2	防災事業(防災計画の整備、運用)	安全対策課	将来的な効果あり	継続
②-3	防災事業(防災・減災普及事業の促進)	安全対策課	将来的な効果あり	継続
②-4	一般廃棄物収集処理事業(災害廃棄物対策の推進)	環境推進課	効果あり	継続
③-1	防災事業(地域防災力の充実強化)	安全対策課	将来的な効果あり	継続
③-2	防災システム整備事業(情報伝達機器の維持管理)	安全対策課	将来的な効果あり	継続
③-3	嶺北消防組合負担金	安全対策課	将来的な効果あり	継続
③-4	防災事業(災害時要配慮者への情報伝達手段の普及促進)	安全対策課	将来的な効果あり	継続
③-5	災害時要援護者支援事業(再掲)	社会福祉課	将来的な効果あり	継続
③-6	消防施設事務事業	安全対策課	将来的な効果あり	継続
③-7	石油貯蔵施設立地対策等交付金	建設課	効果あり	継続
④-1	防災事業(自主防災組織の育成)	安全対策課	将来的な効果あり	継続
④-2	防災事業(地域防災リーダーの育成)	安全対策課	将来的な効果あり	継続
⑤-1	防災事業(国民保護計画の整備、運用)	安全対策課	未着手	継続